



## ◆市議会が新体制で出発

統一地方選挙を受け、5月1日臨時議会が招集され、正副議長及び各常任委員会における正副委員長等の選出が行われました。

さいたま市議会の構成は、総合政策・文教・市民生活・保健福祉・まちづくり・予算委員会となっており、今後、各委員会に付託された議案に対し慎重な審議がなされることとなります。

私事になりますが、私は市民生活委員会の副委員長・予算委員会委員として働かせていただくことに決定しました。引き続き市民サービス向上と安心・安全なさいたま市を構築するため全力でその職責を全うしてまいります。

## ◆条例可決数日本一

毎日新聞が実施した全国の都道府県・市区町村議会へのアンケート調査によると、国会での議員立法に相当する「政策条例」の制定に関し、前回統一地方選挙の2011年4月以降の4年間で議員提案の政策条例(改正含む)可決数が最も多かったのはさいたま市でした。活発な議論と共に日本一の政策集団としてその役割を果たせたことは市議会議員として誇らしい限りです。今後も皆さまの付託にこたえるべく市民福祉・行政サービスの向上を目指し全力で働いてまいります。

議会名	政策条例可決数(改正含む)	議員平均年齢	女性議員比率(%)
さいたま市議会	11	55	20.3
横浜市議会	10	52.8	11.9
徳島県議会	7	60.5	8.3
静岡県議会	7	57.8	5.9
埼玉県議会	7	56.1	5.7
逗子市議会(神奈川県)	6	47.4	33.3
茨城県議会	6	57.1	4.8
名古屋市議会	6	52.7	18.7
日南町議会(鳥取県)	5	61.3	8.3
大阪府議会	5	52.6	6.7

※2011年4月以降、大阪府議会は一度可決したものの知事による再議権行使で廃案になった条例案含む

## ◆ネパール地震、救援へ

ネパール中部で発生した大地震の被災者救援のため、大宮駅西口にて行われた「さいたま市ネパール大地震被災者救援の会」(土屋友和代表)が実施した街頭募金活動に協力し、真心からの募金を呼びかけました。



## ◆さいたま市の未来予想

さいたま市の人口は平成37年までは増加が見込まれますが、その後は減少していくと予想されます。また、他の大都市よりも多い団塊ジュニア世代の高齢化が更に急速に進んでまいります。このような中において、これからの5年、10年がさいたま市の将来にとって最も重要な時期となってくることは間違いありません。私は皆が、住んで良かった、ずっと住み続けたいさいたま市を目指し全力で働いてまいります。

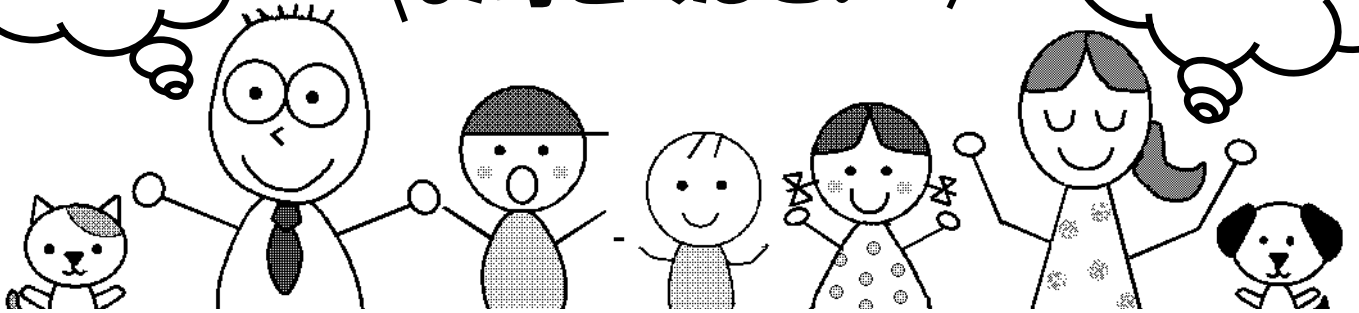
## ◆公明が恒久平和の先頭に

施行から68年目となる3日の憲法記念日に、公明党さいたま総支部では街頭演説会を開催しました。公明党は憲法3原則を堅持し、時代に合わせて「加憲」の立場を強調。さらに安全保障法制の整備について、最大の歯止めは憲法9条であり、しっかりと守り抜いていくことを訴えさせていただきました。





何でもお気軽に  
お寄せください！



\*なるべく、具体的にお書き願います。

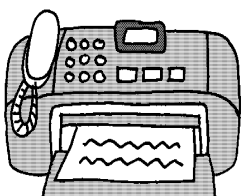


お名前

連絡先

( )

お住まい さいたま市緑区



かみさか たつあき 行き  
FAX : 048-831-2778